

◎ 指示があるまで開かないこと。

午前 (9時30分～12時)

注意事項

- 1 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 2 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地は： (例2) [問題 112] 県庁所在地はど
 どれか。 どれか。2つ選べ。
 a 栃木市 a 宇都宮市
 b 川崎市 b 川崎市
 c 神戸市 c 神戸市
 d 倉敷市 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の◎と◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- (2) 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例……● (濃くマークすること。)
 悪い解答の例……⊖ ⊖ ⊖ ⊖ (解答したことになる。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- (4) ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 脳頭蓋底の写真（別冊午前 No.1）を別に示す。

矢印が示す部位を通過する神経はどれか。

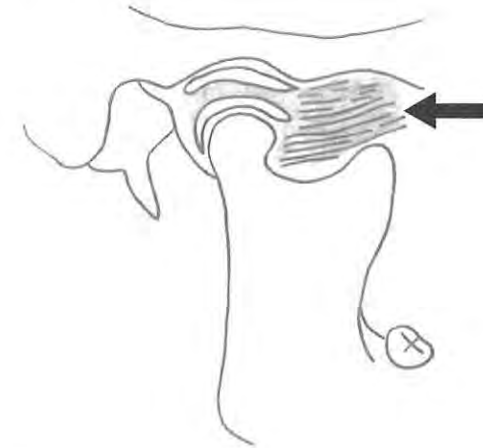
- a 眼神経
- b 上顎神経
- c 下顎神経
- d 顔面神経

別冊 午前 No.1 写真

〔問題 2〕 12 個の椎骨から構成されるのはどれか。

- a 頸 椎
- b 胸 椎
- c 腰 椎
- d 仙 椎

〔問題 3〕 顎関節の模式図を示す。



矢印が示すのはどれか。

- a 咬 筋
- b 側頭筋
- c 内側翼突筋
- d 外側翼突筋

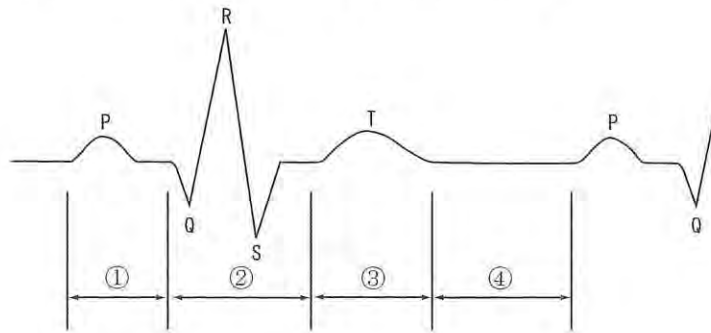
〔問題 4〕 舌骨上筋はどれか。

- a 甲状舌骨筋
- b 胸骨舌骨筋
- c 肩甲舌骨筋
- d オトガイ舌骨筋

〔問題 5〕 二糖類はどれか。

- a 果糖
- b 麦芽糖
- c ブドウ糖
- d デンプン

〔問題 6〕 標準肢誘導の心電図波形を示す。



心室収縮期を示しているのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 7〕 血漿に含まれる血液凝固因子はどれか。

- a 血小板
- b ビタミンC
- c ヘモグロビン
- d フィブリノーゲン

〔問題 8〕 口腔内の感覚点で最も多いのはどれか。

- a 圧覚
- b 触覚
- c 温覚
- d 痛覚

〔問題 9〕 う蝕の顕微鏡写真（別冊午前 No.2）を別に示す。

矢印が示すのはどれか。

- a 象牙粒
- b 象牙質橋
- c 第三象牙質
- d セメント粒

別冊 午前 No.2 写真

〔問題 10〕 根尖病変のエックス線写真（別冊午前 No.3）を別に示す。

矢印が示すエックス線透過部で増殖する上皮の由来はどれか。

- a 歯肉内縁上皮
- b 歯肉外縁上皮
- c 多列線毛円柱上皮
- d マラッセの残遺上皮

別冊 午前 No.3 写真

〔問題 11〕 細胞壁がみられないのはどれか。

- a 細菌
- b クラミジア
- c リケッチア
- d マイコプラズマ

〔問題 12〕 抗原提示細胞はどれか。

- a B細胞
- b 好中球
- c 好塩基球
- d 肥満細胞

〔問題 13〕 垂直感染するのはどれか。

- a 風 疹
- b 百日咳
- c インフルエンザ
- d レジオネラ肺炎

〔問題 14〕 有害作用の発現率が最も低い投与方法はどれか。

- a 舌下投与
- b 経口投与
- c 筋肉内投与
- d 静脈内投与

〔問題 15〕 タンパク質合成阻害作用を有する抗菌薬はどれか。

- a セフェム系
- b ペニシリン系
- c マクロライド系
- d ニューキノロン系

〔問題 16〕 唾液に含まれる消化酵素はどれか。

- a ムチン
- b アミラーゼ
- c スタテリン
- d ラクトフェリン

〔問題 17〕 *Streptococcus sobrinus* について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 酸感受性がある。
- b 通性嫌気性菌である。
- c 黄色ブドウ球菌である。
- d 菌体外多糖を産生する。

〔問題 18〕 歯ブラシの脇腹をおもに使用するブラッシング法を図に示す。



該当するのはどれか。

- a フォーンズ法
- b ローリング法
- c スクラビング法
- d チャーターズ法

〔問題 19〕 食品として摂取されたフッ化物の体内での動態はどれか。2つ選べ。

- a 骨に蓄積
- b 肝臓で分解
- c 尿中に排泄
- d 唾液腺に蓄積

〔問題 20〕 キシリトールで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 糖アルコールである。
- b インスリンの分泌を刺激する。
- c リポタンパクリパーゼを活性化する。
- d 糖に水素を添加することにより作られる。

〔問題 21〕 フッ化物洗口法を実施しているA小学校と実施していないB小学校における1年時と6年時の1人平均DMF歯数を表に示す。

	1年時のDMF歯数	6年時のDMF歯数
A小学校	0.3	1.9
B小学校	0.2	3.0

フッ化物洗口法によるう蝕抑制率はどれか。

- a 16%
- b 28%
- c 43%
- d 57%

〔問題 22〕 1歳6か月児歯科健康診査における診査項目で「よい・経過観察」と記載するのはどれか。

- a 歯の汚れ
- b かみ合わせ
- c 歯肉・粘膜
- d う蝕の罹患型

〔問題 23〕 ヘルスプロモーション活動はどれか。2つ選べ。

- a 緩和ケア病棟の設置
- b 医療サービスの公平な提供
- c 問題解決のための個人技術の開発
- d 安全にウォーキングが行える歩道の整備

〔問題 24〕 市町村保健センターの業務はどれか。

- a 医療計画の策定
- b 健康教室の開催
- c 人口動態統計の作成
- d 食中毒発生時の原因調査

〔問題 25〕 健康日本21（第二次）の基本方針に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a 平均寿命の延伸
- b 地域格差の縮小
- c 非感染性疾患の予防
- d メンタルヘルス対策の充実

〔問題 26〕 特定保健指導について正しいのはどれか。

- a 禁煙指導を含む。
- b 都道府県が実施主体である。
- c 対象年齢は65歳以上である。
- d ポピュレーションアプローチである。

〔問題 27〕 世界保健機関〈WHO〉について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a たばこ規制を推進する。
- b 温室効果ガスの削減を行う。
- c 生物製剤の安全性を向上させる。
- d 労働者の作業環境を改善させる。

〔問題 28〕 我が国の人口統計で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 老年化指数が200を超えている。
- b 従属人口指数は経年的に減少している。
- c 平均世帯人員数は経年的に減少している。
- d 生産年齢人口割合は経年的に増加している。

〔問題 29〕 施設・機関と根拠となる法律の組合せで正しいのはどれか。

- a 口腔保健センター ————— 歯科口腔保健の推進に関する法律
- b 地域医療支援センター ————— 医療法
- c 地域包括支援センター ————— 地域保健法
- d 発達障害者支援センター ————— 母子保健法

〔問題 30〕 介護保険で要介護認定に必要なのはどれか。

- a 健康手帳
- b 訪問調査
- c 保健師の意見書
- d ケアプランの作成

〔問題 31〕 歯科衛生士法で規定している業務記録の保存期間はどれか。

- a 1年
- b 2年
- c 3年
- d 5年

〔問題 32〕 初診の患者と歯科衛生士との会話である。

歯科衛生士：はじめまして、〇〇さん。

患者：はじめまして、こんにちは。

歯科衛生士：今回はどうされましたか。

患者：歯に穴があいていたのですが、忙しくて来院できず放置していたら、昨日から痛くなりました。

歯科衛生士：□□。

□□に入る言葉で適切なのはどれか。

- a しかたないですね。
- b それは大変でしたね。
- c どうして放置したのですか。
- d 忙しくても来院すべきでしたね。

〔問題 33〕 問題解決指向型診療録における SOAP の「O」にあたるのはどれか。

- a 自覚症状
- b 他覚所見
- c 検査所見に対する評価
- d 症状に対する検査計画

〔問題 34〕 インフォームドコンセントの内容に含まれないのはどれか。

- a 同意権者
- b 患者の意思決定
- c セカンドオピニオン
- d 医療訴訟での責任回避

〔問題 35〕 エックス線被曝を伴う検査はどれか。2つ選べ。

- a CT 検査
- b RI 検査
- c MRI 検査
- d 超音波検査

〔問題 36〕 摂食機能障害の検査で得られる写真（別冊午前 No.4）を別に示す。

この検査で正しいのはどれか。

- a 経口的に検査器具を挿入する。
- b 誤嚥のスクリーニングに用いる。
- c チェアサイドで検査が可能である。
- d 造影剤を含んだ食物が用いられる。

別冊 午前 No.4 写真

〔問題 37〕 歯周病のスクリーニング検査はどれか。

- a ガムテスト
- b 唾液潜血検査
- c サクソントテスト
- d ラクトバチラス菌検査

〔問題 38〕 27歳の男性。上顎左側臼歯部の痛みを主訴として来院した。一過性の冷水痛を認める。上顎左側第二小臼歯にコンポジットレジン修復を行うこととし、まずウェッジを使用することとした。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.5）を別に示す。

目的はどれか。2つ選べ。

- a 歯間離開
- b 隔壁の固定
- c 窩洞の防湿
- d 乳頭歯肉の保護

別冊 午前 No.5 写真

〔問題 39〕 ブラキシズムで生じやすいのはどれか。2つ選べ。

- a 口呼吸
- b 酸蝕症
- c 咬合性外傷
- d くさび状欠損

〔問題 40〕 ホームブリーチに使用するのはいずれか。2つ選べ。

- a ラバーダム
- b 過酸化尿素
- c カスタムトレー
- d 過ホウ酸ナトリウム

〔問題 41〕 38歳の男性。下顎左側第二大臼歯の食事時の鈍痛を主訴として来院した。自発痛はない。探針でう窩を触診すると出血し、歯髄電気診で生活反応を認めた。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.6）を別に示す。

考えられるのはどれか。

- a 歯髄充血
- b 急性化膿性歯髄炎
- c 慢性増殖性歯髄炎
- d 慢性根尖性歯周炎

別冊 午前 No.6 写真

〔問題 42〕 ガッタパーチャポイントの性質で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 殺菌性
- b 熱可塑性
- c 歯質接着性
- d 生体親和性

〔問題 43〕 54歳の女性。前歯部の歯肉腫脹を主訴として来院した。1年前から高血圧症で薬剤を服用しているという。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.7）を別に示す。歯肉増殖への関与が疑われるのはどれか。

- a β 遮断薬
- b ニフェジピン
- c フェニトイン
- d シクロスポリン

別冊 午前 No.7 写真

〔問題 44〕 歯周治療中の患者の口腔内写真（別冊午前 No.8）を別に示す。歯周基本治療中に動揺歯の固定のため矢印で示す処置を行った。

この処置に必要なのはどれか。

- a 歯間離開
- b 窩洞形成
- c エッチング
- d 隔壁の設置

別冊 午前 No.8 写真

〔問題 45〕 無歯顎患者の口腔内写真（別冊午前 No.9）を別に示す。上顎前歯部に被圧縮性、移動性を伴った顎堤が認められた。

矢印が示すのはどれか。

- a 上顎結節
- b エプーリス
- c フラビーガム
- d 義歯性線維腫

別冊 午前 No.9 写真

〔問題 46〕 テンポラリークラウン製作中におけるある操作の写真（別冊午前 No.10）を別に示す。

この操作の目的はどれか。

- a 色調の調整
- b 接着の増強
- c 適合の獲得
- d 舌感の改善

別冊 午前 No.10 写真

〔問題 47〕 部分床義歯の支台装置の写真（別冊午前 No. 11）を別に示す。

この支台装置はどれか。

- a RPI クラスプ
- b アタッチメント
- c エーカーズクラスプ
- d コンビネーションクラスプ

別冊 午前 No.11 写真

〔問題 48〕 61 歳の男性。上顎白歯の欠損による咀嚼障害を主訴として来院した。インプラント補綴治療を行うこととした。インプラント埋入後の口腔内写真と技工操作の写真（別冊午前 No.12A、B、C）を別に示す。

矢印が示すのはどれか。

- a 方向指示棒
- b アバットメント
- c 印象用コーピング
- d インプラントアナログ

別冊 午前 No.12A、B、C 写真

〔問題 49〕 56 歳の女性。右側顎下部とオトガイ部の腫脹と自発痛を主訴として来院した。腫脹部分を触診すると波動を触れ、強い疼痛を訴える。口底蜂窩織炎と診断された。初診時の写真（別冊午前 No.13）を別に示す。

初診時に行われるのはどれか。2つ選べ。

- a 温罨法
- b 切開排膿
- c 抗菌薬の投与
- d 原因歯の抜去

別冊 午前 No.13 写真

〔問題 50〕 前癌病変はどれか。2つ選べ。

- a 白板症
- b 肝硬変
- c 扁平上皮癌
- d カンジダ症

〔問題 51〕 TNM 分類で N が示すのはどれか。

- a 遠隔転移の有無
- b 原発腫瘍の大きさ
- c 所属リンパ節転移の有無
- d 良性腫瘍と悪性腫瘍との鑑別

〔問題 52〕 口腔内写真（別冊午前 No.14）を別に示す。

正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ①の捻転
- b ②の傾斜
- c ③の転位
- d ③の移転

別冊 午前 No.14 写真

〔問題 53〕 矯正装置の写真（別冊午前 No.15）を別に示す。

この装置について適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 口腔清掃が困難である。
- b 器械的矯正装置である。
- c 製作時には構成咬合を採得する。
- d 治療効果は患者のモチベーションに左右される。

別冊 午前 No.15 写真

〔問題 54〕 8 歳の男児。反対咬合の改善のためある矯正装置を製作することとした。

製作過程中の口腔内写真（別冊午前 No.16）を別に示す。

製作するのはどれか。

- a ヘッドギア
- b チンキャップ
- c アクチバトール
- d リンガルアーチ

別冊 午前 No.16 写真

〔問題 55〕 母指吸引癖でみられる不正咬合はどれか。2つ選べ。

- a 上顎歯列の狭窄
- b 下顎骨の前方移動
- c 上顎前歯の唇側傾斜
- d 下顎前歯の唇側傾斜

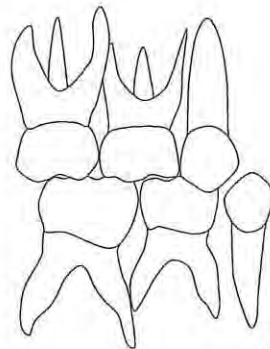
〔問題 56〕 生後6週の乳児。授乳障害を主訴として小児科から紹介され来院した。1週前から哺乳を嫌がるという。全身疾患はない。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.17）を別に示す。

舌下部の病変で考えられるのはどれか。

- a 疱疹性口内炎
- b ベドナーアフタ
- c ヘルパンギーナ
- d リガフェーデ病

別冊 午前 No.17 写真

〔問題 57〕 乳歯列期の乳犬歯・乳臼歯部の状態を図に示す。



ターミナルプレーンの型と下顎霊長空隙の有無の組合せで正しいのはどれか。

ターミナルプレーンの型 霊長空隙の有無

- a 近心階段型 ———— あり
- b 近心階段型 ———— なし
- c 遠心階段型 ———— なし
- d 遠心階段型 ———— あり

〔問題 58〕 高齢者における循環の生理的特徴はどれか。

- a 早朝の降圧
- b 脈圧の減少
- c 臓器血流の増加
- d 収縮期血圧の上昇

〔問題 59〕 サルコペニアの診断に用いるのはどれか。

- a 腹 囲
- b 血糖値
- c 歩行速度
- d 血清アルブミン値

〔問題 60〕 85歳の男性。家族に義歯を隠されたと訴えて来院した。家族によるとその事実はないという。

この症状と同じカテゴリーに分類される認知症の症状はどれか。

- a 異 食
- b 失 認
- c 見当識障害
- d 実行機能障害

〔問題 61〕 胃瘻からの半固形化栄養材短時間注入法について正しいのはどれか。

- a 注入時間が長い。
- b 便秘が防止できる。
- c スキントラブルが多い。
- d 誤嚥性肺炎を予防できる。

〔問題 62〕 栄養アセスメントで用いられる指標はどれか。2つ選べ。

- a BMI
- b HbA1c
- c MMSE
- d SGA

〔問題 63〕 ペリクルで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 歯ブラシで除去できる。
- b 歯の再石灰化に關与する。
- c プラークの付着を防止する。
- d 唾液由来の糖タンパクである。

〔問題 64〕 妊娠關連齒肉炎と診断した患者にまず行うのはどれか。

- a 抗菌薬の投与
- b 口腔清掃指導
- c スケーリング
- d 齒周ポケット搔爬術

〔問題 65〕 器具の写真(別冊午前 No.18)を別に示す。

この器具で評価するのはどれか。2つ選べ。

- a CPI コード
- b 齒肉退縮量
- c 齒の動揺度
- d アタッチメントレベル

別冊 午前 No.18 写真

〔問題 66〕 初診時と再評価時のアタッチメントレベルとプロービングデプスの結果を表に示す。

AL (mm)	4	5	4	3	AL (mm)	3	4	4	3
PD (mm)	4	5	4	3	PD (mm)	2	3	3	2
齒種	21	22	23	24	齒種	21	22	23	24

初診時

再評価時

齒周基本治療でアタッチメントゲインが認められたのはどれか。2つ選べ。

- a 21
- b 22
- c 23
- d 24

〔問題 67〕 齒科衛生士が行うことができる齒科予防処置はどれか。

- a クラウンの装着
- b 咬合状態の検査
- c 研究用模型の印象採得
- d 露出根面へのフッ化物塗布

〔問題 68〕 グレーシータイプキュレットを用いてFDI表記26頰側近心面のSRPを行った。

同じキュレットを用いて同じポジションで行うことができる部位はどれか。

- a 15口蓋側近心
- b 34頰側近心
- c 44舌側近心
- d 47頰側近心

〔問題 69〕 グレーシータイプキュレットのミニファイブの特徴はどれか。2つ選べ。

- a 狭い齒周ポケットに適している。
- b 刃部の幅はスタンダードの2/3である。
- c 刃部の長さはスタンダードと同じである。
- d 第一シャンクの長さはスタンダードより5mm長い。

〔問題 70〕 齒の着色を主訴として来院した患者の口腔内写真(別冊午前 No.19)を別に示す。心臓ペースメーカーを装着している。

使用する器具はどれか。2つ選べ。

- a 超音波スケーラー
- b ジェット水流洗口器
- c 粉末噴射齒面清掃器
- d シックルタイプスケーラー

別冊 午前 No.19 写真

〔問題 71〕 う蝕活動性試験の目的はどれか。2つ選べ。

- a う蝕進行度の判定
- b う蝕予防プログラムの立案
- c 児童の一人平均う蝕数の算出
- d 齒科保健指導のモチベーション強化

〔問題 72〕 歯面研磨（ポリッシング）で正しいのはどれか。

- a 歯面を乾燥した状態に保つ。
- b デンタルテープは唇面に使用する。
- c 研磨材は RDA250 以下のものを使用する。
- d ラバーカップは歯冠側から歯肉方向へ動かす。

〔問題 73〕 う蝕のリスクを高める疾患はどれか。2つ選べ。

- a 胃潰瘍
- b 糖尿病
- c 骨粗鬆症
- d シェーグレン症候群

〔問題 74〕 口腔内写真（別冊午前 No.20）を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯石
- b クレフト
- c テンションリッジ
- d ブラックトライアングル

別冊 午前 No.20 写真

〔問題 75〕 Bis-GMA 系充填材による小窩裂溝充填法の酸処理で正しいのはどれか。

2つ選べ。

- a 咬合面全体に行う。
- b 処理後に水洗する。
- c 歯面の粗造化を目的とする。
- d 10% の正リン酸溶液を用いる。

〔問題 76〕 に入る組合せで正しいのはどれか。

フッ化物歯面塗布の綿球塗布法は、 ① % フッ化ナトリウム溶液を用いて

② 分間歯面が湿潤状態を保つように綿球で歯面に塗布する。塗布後 ③ 分間は、うがいや飲食を控える。

- | | ① | ② | ③ |
|---|-----|-----|----|
| a | 0.2 | 1～2 | 10 |
| b | 0.2 | 3～4 | 30 |
| c | 2 | 1～2 | 10 |
| d | 2 | 3～4 | 30 |

〔問題 77〕 フッ化物の急性中毒でみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 悪心
- b 嘔吐
- c 骨硬化症
- d 歯のフッ素症

〔問題 78〕 40 歳の女性。スケーリング中に脳貧血を起こした。

みられる所見はどれか。2つ選べ。

- a 頻脈
- b 冷汗
- c 血圧低下
- d じんま疹

〔問題 79〕 50 歳の男性。喫煙しており、今は禁煙を考えていないという。禁煙指導を行うことになった。

初回の指導で適切なのはどれか。

- a 禁煙開始日を決定させる。
- b 喫煙関連用品の処分を促す。
- c 禁煙宣言させて決意を示させる。
- d 歯周病と喫煙との関連性を説明する。

〔問題 80〕 1歳6か月の男児。健康診査のために保健センターに来所した。う蝕はなく、卒乳はしたという。歯科保健指導を行うこととした。口腔内写真（別冊午前 No.21）を別に示す。

歯科保健指導を行う理由として考えられるのはどれか。

- a 歯肉の発赤
- b 卒乳の完了
- c 歯の萌出状態
- d プラークの沈着

別冊 午前 No.21 写真

〔問題 81〕 11歳の女児。上顎前歯部の変色を主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午前 No.22）を別に示す。

まず行うべき対応はどれか。

- a バイタルブリーチ
- b フッ化物歯面塗布
- c コンポジットレジン修復
- d フッ化ジアンミン銀溶液塗布

別冊 午前 No.22 写真

〔問題 82〕 28歳の男性。ブラッシング時の前歯部歯肉からの出血を主訴として来院した。ブラッシング圧は600gfで、1日2回ずつ磨いているという。初診時の口腔内写真と歯垢染め出し後の口腔内写真（別冊午前 No.23）を別に示す。

指導すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a ブラッシング圧
- b ブラッシング回数
- c 歯間ブラシの併用
- d ローリング法によるブラッシング

別冊 午前 No.23 写真

〔問題 83〕 82歳の男性。口腔清掃方法について相談された。片麻痺があり口腔清掃や部分床義歯の清掃が難しいという。改訂 BDR 指標の評価を表に示す。

		評価
BDR指標	B	b1
	D	a
	R	a
口腔と義歯の清掃自立状態	自発性	a
	習慣性	a
	有効性	c

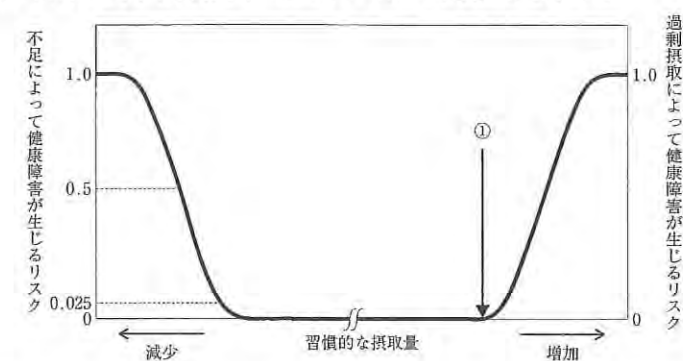
適切な指導内容はどれか。

- a うがいの練習を行う。
- b 刷掃前に介助者が義歯をはずす。
- c 義歯清掃用具の使用方法を指導する。
- d ファーラ位での口腔清掃を指導する。

〔問題 84〕 口腔内清掃の容易な矯正装置はどれか。

- a 急速拡大装置
- b 舌側弧線装置
- c マルチブラケット装置
- d ラップアラウンドリテーナー

〔問題 85〕 日本人の食事摂取基準（2015年）の概念図を示す。



①の摂取量が定められているのはどれか。

- a カリウム
- b カルシウム
- c ビタミンC
- d ビタミンK

〔問題 86〕 直前の食事の影響を受ける検査項目はどれか。

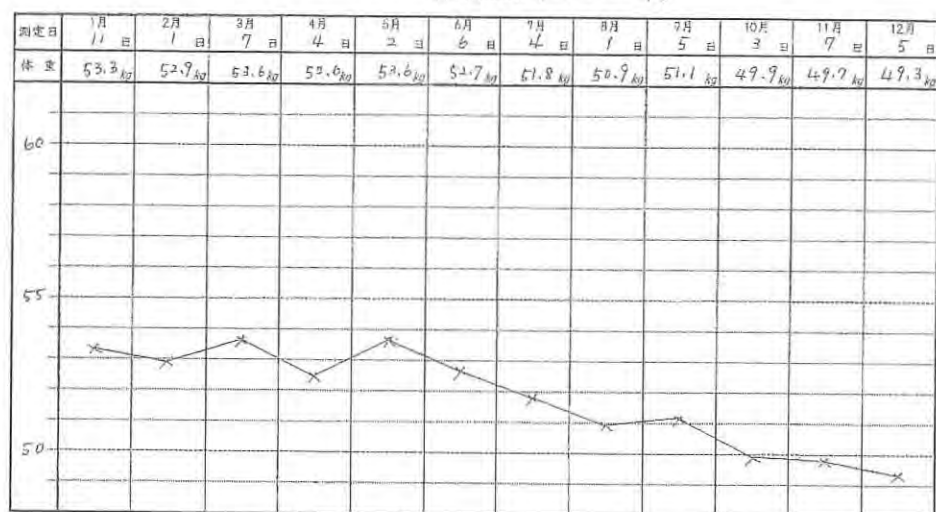
- a HbA1c
- b インスリン
- c クレアチニン
- d HDL コレステロール

〔問題 87〕 定型発達の体重 9 kg の 1 歳 0 か月の男児が 1 日に必要とするエネルギー量はどれか。

- a 600 kcal
- b 900 kcal
- c 1,200 kcal
- d 1,500 kcal

〔問題 88〕 75 歳の男性。食事摂取の困難を主訴として、介護老人福祉施設から訪問歯科診療の依頼があった。約 1 か月前から食事時間が延長し、摂取量は著しく減少しているという。認知症はあるが他に特記すべき疾患はない。BMI は 18.1 であった。使用中の義歯に問題はなかった。食事観察では、隣席の入所者の動きに気をとられ、しばしば食事を中断していた。過去 1 年間の体重変化を図に示す。

体重記録 (2016 年)



適切な対応はどれか。

- a 経過を観察する。
- b 胃瘻の造設を勧める。
- c 嚥下機能訓練を行う。
- d 声かけをして食事を促す。

〔問題 89〕 68 歳の男性。誤嚥性肺炎と診断されて総合病院に入院後、現在は在宅療養となっている。くも膜下出血で軽度の麻痺があるという。摂食嚥下機能のスクリーニングテスト時の写真 (別冊午前 No.24) を別に示す。

本テストで評価するのはどれか。

- a 嚥下後の嚥下音
- b 軟口蓋挙上不全
- c 嚥下後の呼吸状態
- d 不顕性誤嚥の有無

別冊 午前 No.24 写真

〔問題 90〕 75 歳の女性。食事摂取の困難を主訴として訪問歯科診療の依頼があった。最近、食物が口の中に残りやすくなり、食事時間が長くなってきたという。嚥下反射の惹起は良好である。オーラルディアドコキネシスを行った。基準値と計測値を表に示す。

	[pa]	[ta]	[ka]
基準値 (回/sec)	6.1	6.1	5.6
計測値 (回/sec)	6.5	4.8	4.2

摂食嚥下障害に対する間接訓練で適切なものはどれか。

- a 舌訓練
- b 頬訓練
- c 咳嗽訓練
- d 口唇訓練

〔問題 91〕 摂食嚥下リハビリテーションで食器具の選定を行う職種はどれか。

- a 管理栄養士
- b 言語聴覚士
- c 作業療法士
- d 理学療法士

〔問題 92〕 83歳の女性。食物が飲み込みにくいことを主訴として来院した。2年前に舌癌によって舌の亜全摘後、組織再建術を行ったという。主訴を改善するために口腔内に装置を装着することとした。製作した装置の写真(別冊午前 No.25)を別に示す。改善されるのはどれか。

- a 嚥下反射
- b 咬合関係
- c 食塊移送
- d 鼻腔逆流

別冊 午前 No.25 写真

〔問題 93〕 ユニバーサルデザインについて正しいのはどれか。

- a 日用品は対象ではない。
- b 長時間は利用できない。
- c 知的障害者は対象ではない。
- d 利用者の適応能力が求められない。

〔問題 94〕 歯科健康教育を行うためのプレゼンテーションで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 教育内容はあらかじめ決めておく。
- b 教育媒体は詳細に多くの情報を盛り込む。
- c 閉じられた質問を多用して対象者の考えを深める。
- d インパクトを高めるために話し方や見た目を工夫する。

〔問題 95〕 臨床疫学的指標でプロセス指標はどれか。

- a 回復率
- b 死亡率
- c 患者満足度
- d 早期リハビリテーション開始率

〔問題 96〕 高齢者の歯科治療時の対応で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 高い声で話す。
- b 全身疾患の有無に注意する。
- c 医療面接は短時間に終了する。
- d 大きな文字を使用して説明する。

〔問題 97〕 観血処置後の止血に必要な疾患はどれか。2つ選べ。

- a 狭心症
- b 脳血管障害
- c 鉄欠乏性貧血
- d シェーグレン症候群

〔問題 98〕 B型肝炎患者に使用した注射針を誤って指先に刺した。まず行う対応はどれか。

- a 広域抗菌薬を服用する。
- b 医療安全管理者に報告する。
- c HBV ワクチンの接種を受ける。
- d 穿刺部分を流水と石けんで洗浄する。

〔問題 99〕 ワックスと用途の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a パラフィンワックス ————— ろう堤の作製
- b シートワックス ————— 装着
- c スティックワックス ————— 咬合採得
- d ユーティリティーワックス ————— 印象用トレーの修正

〔問題 100〕 歯科器材の写真(別冊午前 No.26)を別に示す。

これらを使用するのはどれか。2つ選べ。

- a アルジネート印象
- b シリコーンゴム印象
- c 寒天アルジネート連合印象
- d モデリングコンパウンド印象

別冊 午前 No.26 写真

〔問題 101〕 根管充填時に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a レンツロ
- b Kファイル
- c スプレッター
- d ピーソーリーマー

〔問題 102〕 62歳の女性。下顎両側遊離端欠損に対して部分床義歯を製作した。完成した義歯の写真(別冊午前 No.27)を別に示す。

装着時に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a プライヤー
- b パラフィンワックス
- c ホワイトシリコーン
- d カーボランダムポイント

別冊 午前 No.27 写真

〔問題 103〕 3歳の女児。上唇小帯付着異常による正中離開を主訴として来院した。口腔内写真(別冊午前 No.28)を別に示す。ある外科処置をすることになった。

必要な器具はどれか。2つ選べ。

- a 鋭 匙
- b 持針器
- c 尖刃刀
- d 骨膜剥離子

別冊 午前 No.28 写真

〔問題 104〕 45歳の女性。下顎右側第一大臼歯を浸潤麻酔下で抜歯するので、歯科医師の指示で表面麻酔をすることとなった。

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a 麻酔経験を尋ねる。
- b 口腔底に塗布する。
- c アレルギー反応に注意する。
- d 翼突下顎ヒダ付近の粘膜に塗布する。

〔問題 105〕 器具の写真(別冊午前 No.29)を別に示す。

矯正用アーチワイヤー末端を口腔内で切断するのに用いるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午前 No.29 写真

〔問題 106〕 4歳の男児。歯痛を訴えて数回来院したが、非協力的な態度を示し、十分な治療ができなかった。今回は、緊急処置が必要と判断され、母親から治療の要望もあった。

診療時の適切な対応はどれか。

- a モデリング法
- b Tell Show Do 法
- c トークンエコノミー法
- d ハンドオーバーマウス法

〔問題 107〕 器具の写真(別冊午前 No.30)を別に示す。

この器材の使用法で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 印象採得時に用いる。
- b 抑制的対応法と併用する。
- c 緊急な処置を要する場合に用いる。
- d 小児歯科治療で用いるのが原則である。

別冊 午前 No.30 写真

〔問題 108〕 オーラルディスクネジアによって引き起こされるのはどれか。2つ選べ。

- a 口 臭
- b 根面う蝕
- c 発音の不明瞭
- d 義歯による咀嚼障害

〔問題 109〕 フィルムバッジで正しいのはどれか。

- a 撮影ごとに患者に装着する。
- b 患者の放射線被曝量がわかる。
- c フィルムの黒化度を利用している。
- d 医療従事者の放射線被曝を軽減する。

〔問題 110〕 一次救命処置として意識消失を確認した後に行うのはどれか。

- a 胸骨の圧迫
- b 呼吸の確認
- c 応援の要請
- d AEDの装着



午前 No.1



午前 No.2



午前 No.3



午前 No.4



午前 No.5



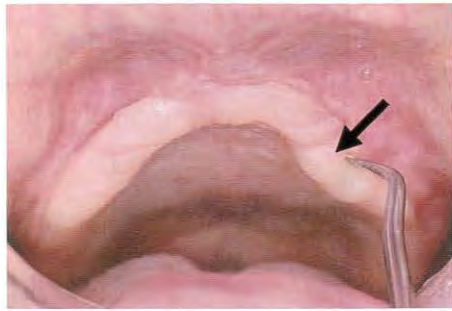
午前 No.6



午前 No.7



午前 No.8



午前 No.9



午前 No.10



舌側面観はミラー像で示す。

午前 No.11



A



B

C

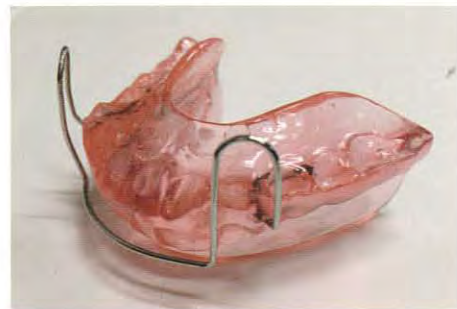
午前 No.12



午前 No.13



午前 No.14



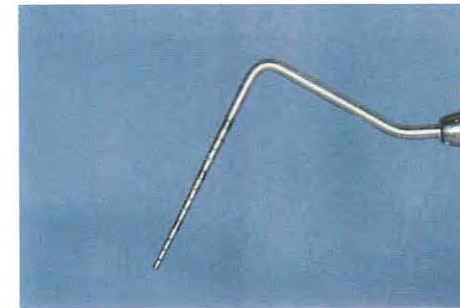
午前 No.15



午前 No.16



午前 No.17



午前 No.18



午前 No.19



午前 No.20



午前 No.21



午前 No.22



歯垢染め出し前



歯垢染め出し後

午前 No.23



午前 No.24



午前 No.25



午前 No.26



午前 No.27



午前 No.28



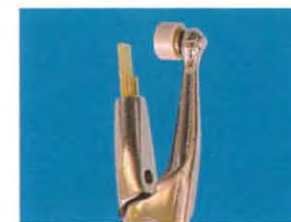
①



②



③



④

午前 No.29



午前 No.30

◎指示があるまで開かないこと。

午後 (13時30分～16時)

注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
 - 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地は： (例2) [問題 112] 県庁所在地はど
 どれか。 れか。2つ選べ。
 a 栃木市 a 宇都宮市
 b 川崎市 b 川崎市
 c 神戸市 c 神戸市
 d 倉敷市 d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

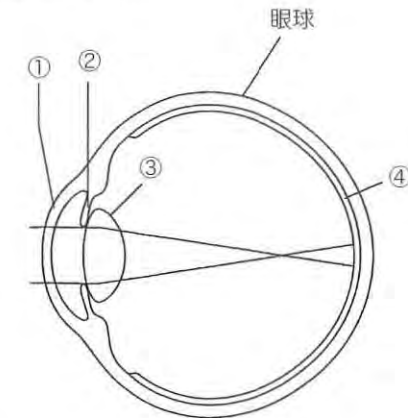
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の◎と◎をマークすればよい。

答案用紙 たて の場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこ の場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ ●
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。
 良い解答の例・・・●(濃くマークすること)。
 悪い解答の例・・・⊕ ⊖ ⊗ ⊙(解答したことになる)。
- 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 眼球の模式図を示す。



網膜はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 2〕 固有口腔にあるのはどれか。

- a 頬小帯
- b 舌小帯
- c 上唇小帯
- d 下唇小帯

〔問題 3〕 口腔内写真（別冊午後 No.1）を別に示す。

矢印が示すのはどれか。

- a 切歯結節
- b 介在結節
- c 中心結節
- d カラベリー結節

別冊 午後 No.1 写真

〔問題 4〕 mRNA からタンパク質を合成する過程はどれか。

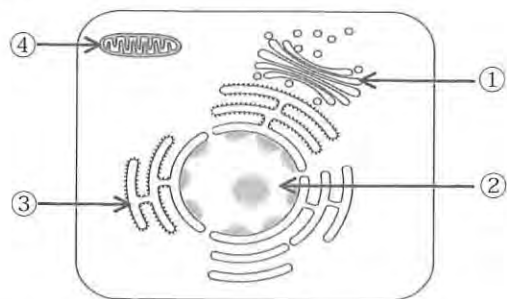
- a 複製
- b 転写
- c 翻訳
- d 修復

〔問題 5〕 アミノ酸を構成する必須元素は C、H、N および である。

に入るのはどれか。

- a F
- b O
- c Na
- d Ca

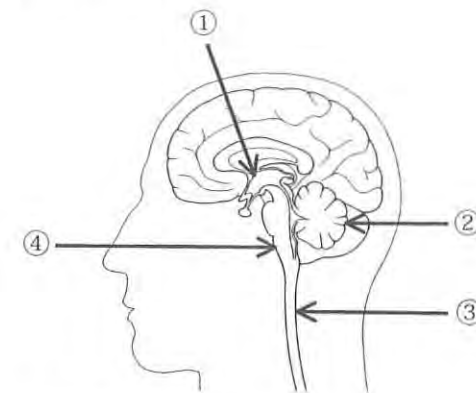
〔問題 6〕 細胞の模式図を示す。



電子伝達系が存在するのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 7〕 中枢神経を図に示す。



体温調節中枢が存在するのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 8〕 循環障害はどれか。

- a 膿瘍
- b 肥大
- c 変性
- d 梗塞

〔問題 9〕 抜歯窩の凝血塊が仮骨に置き換わる時期はどれか。

- a 抜歯直後
- b 抜歯後1週ころ
- c 抜歯後1か月ころ
- d 抜歯後1年ころ

〔問題 10〕 唾液腺腫瘍はどれか。

- a 多形腺腫
- b エプーリス
- c ガマ腫〈ラヌーラ〉
- d 腺腫様歯原性腫瘍

〔問題 11〕 I型アレルギーはどれか。

- a 気管支喘息
- b 接触性皮膚炎
- c 急性糸球体腎炎
- d 金属アレルギー

〔問題 12〕 プラーク中にみられる微生物の顕微鏡像（別冊午後 No.2）を別に示す。

矢印が示す微生物の特徴はどれか。

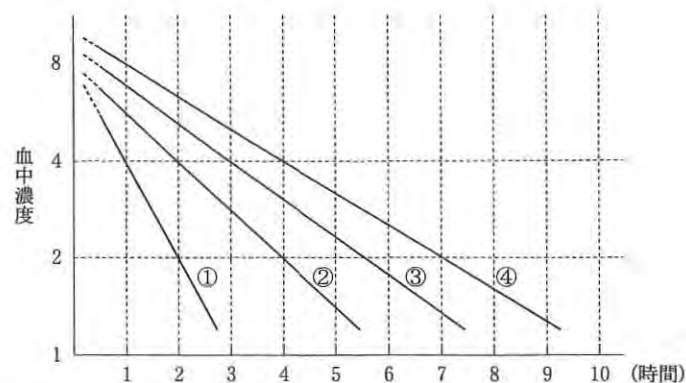
- a 運動性菌である。
- b グラム陽性桿菌である。
- c カンジダ症の原因菌である。
- d 歯肉縁上プラークに多くみられる。

別冊 午後 No.2 写真

〔問題 13〕 エナメル質形成不全を起こすおそれのある抗菌薬はどれか。

- a ペニシリン系
- b マクロライド系
- c テトラサイクリン系
- d アミノグリコシド系

〔問題 14〕 薬物の血中濃度の時間経過を図に示す。



3時間の生物学的半減期をもつのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 15〕 局所麻酔薬の効力増強のために配合されているのはどれか。

- a アトロピン
- b アスピリン
- c アドレナリン
- d アムホテリシン B

〔問題 16〕 口腔粘膜へのウイルス感染を防御するのはどれか。2つ選べ。

- a 分泌型 IgA
- b リゾチーム
- c インターフェロン
- d ペルオキシダーゼ

〔問題 17〕 ミュータンスレンサ球菌の産生酵素で不溶性多糖体を分解するのはどれか。

- a ムタナーゼ
- b デキストラナーゼ
- c グルコシルトランスフェラーゼ
- d フルクトシルトランスフェラーゼ

〔問題 18〕 歯磨剤の成分で歯石沈着防止が期待できるのはどれか。

- a 硝酸カリウム
- b 塩化ナトリウム
- c ポリリン酸ナトリウム
- d 塩化ベンザルコニウム

〔問題 19〕 3歳児歯科健康診査でう蝕罹患型がO型と判定された幼児に対するう蝕予防法で適切なものはどれか。2つ選べ。

- a フッ化物洗口
- b フッ化物歯面塗布
- c フッ化物配合歯磨剤の利用
- d フッ化ジアンミン銀溶液の塗布

〔問題 20〕 口臭の官能検査で正しいのはどれか。

- a スコア 1 は認知閾値である。
- b 来院日を変えて複数回検査する。
- c 患者との距離は 1 m に保って評価する。
- d 硫化水素の嗅覚閾値はメチルメルカプタンより低い。

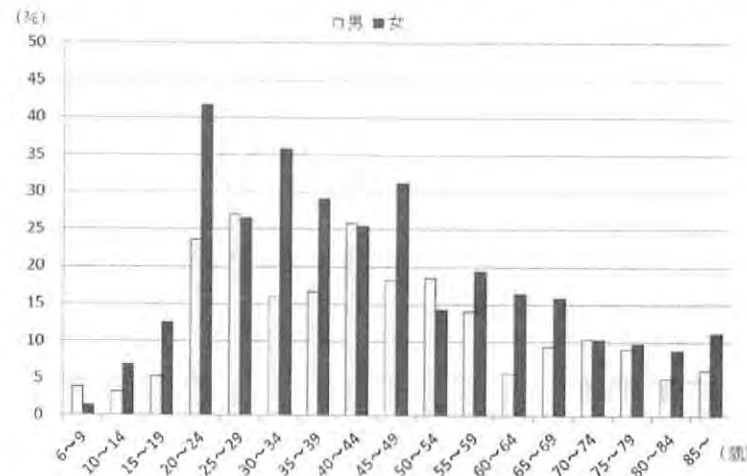
〔問題 21〕 上顎左側中切歯を評価するのはどれか。

- a Gingival Index
- b Oral Hygiene Index-Simplified
- c Patient Hygiene Performance
- d Periodontal Disease Index

〔問題 22〕 歯科疾患実態調査(平成 28 年)で前回調査に比較して増加したのはどれか。

- a 12 歳の 1 人平均 DMF 歯数
- b 1 日 1 回歯を磨く者の割合
- c 乳歯にう歯を持つ者の割合
- d 60 歳代で現在歯にう歯を持つ者の割合

〔問題 23〕 平成 28 年歯科疾患実態調査結果からある項目の性・年齢階級別の結果を図に示す。



この項目はどれか。

- a う歯をもつ者の割合
- b 20 本以上の歯を有する者の割合
- c 顎関節の雑音を自覚する者の割合
- d 4 mm 以上の歯周ポケットを有する者の割合

◇ M283B

〔問題 24〕 健康増進法に基づいて都道府県が実施するのはどれか。2つ選べ。

- a がん検診
- b 保健指導
- c 特定健康診査
- d 健康増進計画の策定

〔問題 25〕 母子保健法に基づいて市町村が行う保健事業はどれか。2つ選べ。

- a 低体重児の届出
- b 未熟児養育医療
- c 発達障害児への支援
- d 障害児の自立支援医療

〔問題 26〕 障害者総合支援法で給付されるのはどれか。

- a 在宅医療
- b 周産期医療
- c 小児救急医療
- d 精神通院医療

〔問題 27〕 症例対照研究と比較した前向きコホート研究の特徴はどれか。

- a 調査期間が短い。
- b 相対危険度が算出できる。
- c 選択バイアスが起りやすい。
- d 発病率の低い疾患を対象とすることが多い。

〔問題 28〕 死亡原因の割合で低所得国と比較して高所得国で多いのはどれか。2つ選べ。

- a 感染症
- b 悪性新生物
- c 心血管疾患
- d 周産期の異常

◇ M283B

〔問題 29〕 地域包括ケアシステムの前提はどれか。

- a 医療
- b 介護
- c 予防
- d 住まい

〔問題 30〕 在宅での介護が困難なため介護保険でリハビリテーションを行うこととした。

最も適切な施設はどれか。

- a 介護医療院
- b 介護老人保健施設
- d 介護老人福祉施設
- e 地域医療支援病院

〔問題 31〕 我が国における歯科衛生士に関わる事項で正しいのはどれか。

- a 昭和 20 年に歯科衛生士法が制定された。
- b 昭和 30 年に歯科診療の補助業務が法制化された。
- c 平成元年に資格試験が歯科衛生士国家試験となった。
- d 平成 20 年に全養成機関での修業年限が 3 年以上となった。

〔問題 32〕 小児科医と直ちに連携が必要なのはどれか。

- a コプリック斑
- b 口腔カンジダ症
- c ベドナーアフタ
- d リガフェーデ病

〔問題 33〕 60 歳の男性。舌癌と診断された。

病状の問い合わせに回答してもよい相手はどれか。

- a 患者の両親
- b 患者の配偶者
- c 患者の子ども
- d 患者が承諾した人

〔問題 34〕 に入る組合せで正しいのはどれか。

摂食機能に対する反復唾液嚥下テストは、甲状軟骨を挟むように指を添えた状態で空嚥下を指示し、 ① 秒間に何回嚥下できるかを観察する。甲状軟骨が指を完全に乗り越えた場合のみ 1 回飲み込めたとカウントし、 ② 回未満であれば誤嚥疑いと判断する。

- | | | |
|---|----|---|
| | ① | ② |
| a | 10 | 2 |
| b | 10 | 3 |
| c | 30 | 2 |
| d | 30 | 3 |

〔問題 35〕 ある検査中の写真（別冊午後 No.3）を別に示す。

測定するのはどれか。2つ選べ。

- a 血圧
- b 心拍数
- c 動脈血酸素飽和度
- d 動脈血二酸化炭素分圧

別冊 午後 No.3 写真

〔問題 36〕 マイクロスコープによる歯の検査で観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 象牙細管
- b 根管内細菌
- c 歯冠部の亀裂
- d 根管内の破折器具

〔問題 37〕 Hellman の歯齡Ⅱ A 期の小児の口腔内検査でわかるのはどれか。

- a 埋伏過剰歯
- b 歯列弓周長
- c Angle の分類
- d ターミナルプレーンの型

〔問題 38〕 光重合型コンポジットレジン修復でメタルマトリックスが適している窩洞はどれか。

- a 2級
- b 3級
- c 4級
- d 5級

〔問題 39〕 35歳の男性。下顎右側第一小白歯の冷水痛を訴えて来院した。コンポジットレジンを用いた修復を行うこととした。修復物の写真(別冊午後 No.4)を別に示す。次回の処置に必要なのはどれか。2つ選べ。

- a ウェッジ
- b ラバーダム
- c シランカップリング材
- d グラスアイオノマーセメント

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 40〕 歯内治療に使用する器具の写真(別冊午後 No.5)を別に示す。用途はどれか。

- a 仮封除去
- b 髓室開拓
- c 漏斗状拡大
- d 軟化象牙質除去

別冊 午後 No.5 写真

〔問題 41〕 45歳の女性。上顎左側第二小白歯の疼痛を主訴として来院した。冷温刺激に敏感に反応し、う窩のインピーダンス検査は15k Ω であった。初診時の口腔内写真とエックス線写真(別冊午後 No.6)を別に示す。

まず行うのはどれか。

- a う窩の開拓
- b 天蓋の除去
- c 隔壁の形成
- d 根管長測定

別冊 午後 No.6 写真

〔問題 42〕 ISO規格のリーマーとHファイルで共通するのはどれか。2つ選べ。

- a 把柄部の色
- b 器具の動かし方
- c 刃部のテーパー
- d 刃部の製作方法

〔問題 43〕 58歳の男性。歯周基本治療後に下顎右側第一大臼歯に対してある処置を行った。術直前および術中の口腔内写真(別冊午後 No.7)を別に示す。

この処置を行った理由として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 清掃性の向上
- b 排膿路の確保
- c 根尖病変の改善
- d 根分岐部病変の改善

別冊 午後 No.7 写真

〔問題 44〕 *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* が高頻度で検出されるのはどれか。

- a 慢性歯周炎
- b 侵襲性歯周炎
- c 妊娠関連歯肉炎
- d 壊死性潰瘍性歯肉炎

〔問題 45〕 歯周組織再生療法はどれか。2つ選べ。

- a GTR法
- b 新付着術
- c 歯肉結合組織移植術
- d エナメルマトリックスタンパク質の応用

〔問題 46〕 歯根・粘膜支持型はどれか。2つ選べ。

- a 全部床義歯
- b インプラント義歯
- c テレスコープ義歯
- d アタッチメント義歯

〔問題 47〕 チェックバイト法を行う目的はどれか。

- a 開口量測定
- b 最大咬合力の測定
- c 咬合器上での顎路角調節
- d フェイスボウトランスファー

〔問題 48〕 補綴装置の写真（別冊午後 No.8）を別に示す。

この補綴装置はどれか。

- a 接着ブリッジ
- b 可撤性ブリッジ
- c 固定性ブリッジ
- d 半固定性ブリッジ

別冊 午後 No.8 写真

〔問題 49〕 唇顎口蓋裂による障害はどれか。2つ選べ。

- a 開口障害
- b 吸啜障害
- c 発音障害
- d 唾液分泌障害

〔問題 50〕 50歳の男性。右側舌背部の腫瘤を主訴として来院した。5年前から気付いていたが、疼痛がないので放置していたという。腫瘤は柔軟で、圧迫すると病変部の退色が認められた。口腔内写真（別冊午後 No.9）を別に示す。

考えられるのはどれか。

- a 舌癌
- b 線維腫
- c 乳頭腫
- d 血管腫

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 51〕 43歳の男性。食事摂取時に疼痛があり、顎下腺の腫脹がみられる。初診時のエックス線写真（別冊午後 No.10）を別に示す。

考えられるのはどれか。

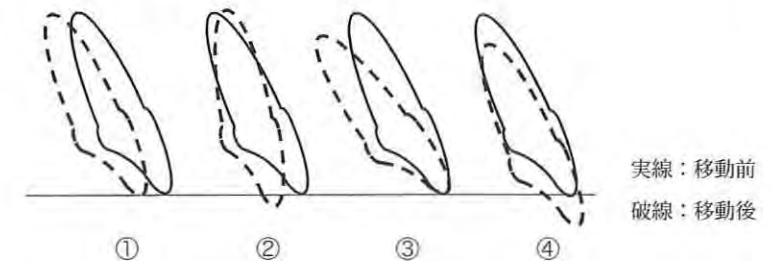
- a 粘液瘤
- b 唾石症
- c 流行性耳下腺炎
- d シェーグレン症候群

別冊 午後 No.10 写真

〔問題 52〕 アナフィラキシーショックの治療で用いられるのはどれか。

- a ジアゼパム
- b アトロピン
- c ニフェジピン
- d アドレナリン

〔問題 53〕 歯の移動様式を図に示す。



歯体移動はどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 54〕 器具の写真（別冊午後 No.11）を別に示す。
撤去時にこの器具を使用するのはどれか。2つ選べ。

- a 急速拡大装置
- b 拡大床矯正装置
- c クワドヘリックス
- d 矯正用ブラケット

別冊 午後 No.11 写真

〔問題 55〕 アーチレンガスディスクレパンシーが直接関与する不正咬合はどれか。

- a 開 咬
- b 叢 生
- c 過蓋咬合
- d 反対咬合

〔問題 56〕 幼若永久歯の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 根尖孔が太い。
- b 象牙細管が細い。
- c エナメル質が薄い。
- d 小窩裂溝が明瞭である。

〔問題 57〕 4歳の女児。下顎第二乳臼歯の抜去後に保隙装置を装着することとした。
適切なのはどれか。

- a リンガルアーチ
- b クラウンループ保隙装置
- c ディスタルシュー保隙装置
- d ナンスのホールディングアーチ

〔問題 58〕 3歳の男児。前歯部の変色を主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.12）を別に示す。

考えられるのはどれか。

- a 新生児黄疸
- b 先天性梅毒
- c 哺乳ピンの長期使用
- d 遺伝性エナメル質形成不全症

別冊 午後 No.12 写真

〔問題 59〕 加齢に伴う感覚機能の変化で上昇するのはどれか。

- a 視 覚
- b 触 覚
- c 嗅覚同定能
- d 最小可聴閾値

〔問題 60〕 80歳の女性。1人で歯科医院に徒歩で来院したが、介護支援専門員からの情報提供によると食事の準備が困難になっているという。

この生活動作に関する情報から、歯科診療にあたって留意すべきなのはどれか。
2つ選べ。

- a 服薬管理
- b 診療後の会計
- c 歯科医院内の歩行
- d 歯科ユニットでの座位保持

〔問題 61〕 Alzheimer 型認知症と比較してうつ病でみられることが多いのはどれか。

- a 物盗られ妄想
- b 言語の理解困難
- c 無目的な歩き回り
- d 物忘れに対する深刻さ

〔問題 62〕 経腸栄養補給法が実施可能なのはどれか。2つ選べ。

- a 胃食道逆流症
- b 難治性下痢症
- c 下部消化管出血
- d 脳梗塞後の意識障害

〔問題 63〕 健康な歯肉で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 非角化の外縁上皮
- b ピラミッド状の乳頭歯肉
- c クレーター状の辺縁歯肉
- d 不規則な小窩が存在する付着歯肉

〔問題 64〕 歯周基本治療で除去するのはどれか。2つ選べ。

- a 骨隆起
- b 早期接触
- c エナメル突起
- d 歯肉縁下歯石

〔問題 65〕 口腔内写真（別冊 No.13A、B）を別に示す。矢印は歯面の沈着物を示している。

写真 A の沈着物と比較した写真 B の沈着物の特徴はどれか。2つ選べ。

- a 層状構造をなす。
- b 好発する歯種が存在する。
- c 歯質に強く付着している。
- d 形成に血清由来の成分が関係する。

別冊 午後 No.13A、B 写真

〔問題 66〕 歯周病患者に対して歯周治療を行ったところ、病状が安定した。

適切な対応はどれか。

- a フラップ手術
- b SPT への移行
- c 抗菌薬の局所投与
- d メインテナンスへの移行

〔問題 67〕 グレーシータイプキュレットの写真（別冊午後 No.14）を別に示す。

歯肉縁下スクレーピング時に歯根面の長軸方向と平行になるのはどれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.14 写真

〔問題 68〕 器具の写真（別冊午後 No.15）を別に示す。

この器具の使用を抑えたほうがよいのはどれか。2つ選べ。

- a 動揺歯
- b 智歯周囲炎
- c インプラント体
- d 象牙質知覚過敏症

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 69〕 シャープニングの仕上げに用いる砥石はどれか。2つ選べ。

- a ルビー
- b セラミック
- c インディアナ
- d アーカンソー

〔問題 70〕 重曹粉末噴射歯面清掃器について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ゴーグルを着用して用いる。
- b 小さな円を描くように使用する。
- c 歯肉縁下プラークの除去に用いる。
- d 高ナトリウム血症の患者に使用できる。

〔問題 71〕 歯周病の第二次予防の組合せで正しいのはどれか。

- a 健康増進 ————— 禁煙指導
- b リハビリテーション ————— 歯周補綴
- c 機能喪失阻止 ————— 歯の固定
- d 早期発見・即時処置 ————— ルートプレーニング

〔問題 72〕 う蝕活動性試験で唾液緩衝能を評価するのはどれか。

- a RD テスト®
- b Dentocult®SM
- c カリオスタット®
- d Dentbuff-STRIP®

〔問題 73〕 エックス線写真（別冊午後 No.16）を別に示す。

観察できるのはどれか。

- a 歯根嚢胞
- b 歯の破折
- c 歯肉縁下歯石
- d 垂直性骨吸収

別冊 午後 No.16 写真

〔問題 74〕 レジン系充填材による小窩裂溝充填法を行う際の歯面清掃で正しいのはどれか。

- a 低速回転で行う。
- b 酸処理後に行う。
- c ラバーカップが多用される。
- d フッ化物含有研磨剤を用いる。

〔問題 75〕 フッ化物イオン濃度が最も高いフッ化物応用法はどれか。

- a フッ化物洗口
- b フッ化物歯面塗布
- c フッ化物含有歯磨剤
- d 水道水フロリデーション

〔問題 76〕 う蝕予防として適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 1歳の乳前歯唇面へのフッ化物歯面塗布
- b 3歳の週一回フッ化物洗口
- c 8歳の乳臼歯咬合面への小窩裂溝予防充填
- d 70歳の露出根面へのフッ化物歯面塗布

〔問題 77〕 う蝕予防に用いられるのはどれか。

- a 10%フッ化物配合歯磨剤
- b 1%フッ化第一スズ塗布液
- c 0.1%リン酸酸性フッ化物溶液
- d 0.2%フッ化ナトリウム洗口液

〔問題 78〕 問題志向型医療記録においてインピーダンス測定検査値が該当するのはどれか。

- a Assessment
- b Objective data
- c Plan
- d Subjective data

〔問題 79〕 あるう蝕活動性試験の結果の写真（別冊午後 No.17）を別に示す。

結果の説明で正しいのはどれか。

- a 歯質が弱い。
- b 唾液緩衝能が低い。
- c 歯垢の酸産生能が高い。
- d 唾液中のう蝕原因菌が多い。

別冊 午後 No.17 写真

〔問題 80〕 3歳の男児。多数歯う蝕を主訴として来院した。保育園の先生が心配して受診させたという。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.18）を別に示す。

原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 舌突出癖
- b ネグレクト
- c 就寝前の飲食習慣
- d 指しゃぶりの継続

別冊 午後 No.18 写真

〔問題 81〕 9歳の女児。定期健康診査を希望して来院した。歯科保健指導を行うにあたり、2色性の歯垢染色剤を用いて染め出した。染め出し後の口腔内写真（別冊午後 No.19）を別に示す。

この女児に指導する適切なブラッシング法はどれか。

- a バス法
- b ローリング法
- c チャーターズ法
- d スクラビング法

別冊 午後 No.19 写真

〔問題 82〕 92歳の男性。口腔ケアを希望して来院した。部分床義歯を使用しており、ペースメーカーを装着している。

口腔内の清掃に使用できるのはどれか。2つ選べ。

- a 舌ブラシ
- b 義歯ブラシ
- c 音波歯ブラシ
- d スポンジブラシ

〔問題 83〕 80歳の男性。介護支援専門員より口腔ケアを依頼された。食事時に義歯が時々はずれるという。脳梗塞のため右側片麻痺の状態である。

口腔ケアを行うにあたり適切なのはどれか。

- a 体位は仰臥位にする。
- b 顔の右側を下にする。
- c デンタルフロスの使用を指導する。
- d 口腔清掃の自立度に応じて支援する。

〔問題 84〕 46歳の女性。口臭を主訴として来院した。O'Leary の PCR は 25% である。口臭検査を行うこととした。検査結果を表に示す。

官能検査の結果

臭いの種類：卵が腐ったような臭いで、アセトン臭が認められる。
スコア : 5

機器検査の結果

硫化水素：12 ng/10ml（基準値 1.5ng/10ml以下）
メチルメルカプタン：10 ng/10ml（基準値 0.5ng/10ml以下）
ジメチルサルファサイド：1.2ng/10ml（基準値 0.2ng/10ml以下）

適切な対応はどれか。2つ選べ。

- a PMTC
- b 内科への紹介
- c カウンセリング
- d 精神科の受診勧奨

〔問題 85〕 必須脂肪酸はどれか。

- a リノール酸
- b パントテン酸
- c ヒアルロン酸
- d アスパラギン酸

〔問題 86〕 低栄養状態の指標で体重を評価するのはどれか。

- a 血清アルブミン値
- b コレステロール値
- c Body Mass Index
- d 上腕三頭筋皮下脂肪厚

〔問題 87〕 離乳中期の幼児への食事指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 穀類は軟飯を与える。
- b 食品の種類を増加させる。
- c 食事の固さは歯ぐきでつぶせる程度にする。
- d 飲み込みやすいように食事にとろみを付ける。

〔問題 88〕 72歳の男性。食事時間が長くなってきたことを主訴として在宅診療を希望した。1年前に脳梗塞を発症し、右片麻痺があるという。食物摂取後の患者の口腔内写真（別冊午後 No.20）を示す。

障害されている摂食嚥下の過程はどれか。2つ選べ。

- a 先行期
- b 準備期
- c 口腔期
- d 咽頭期

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 89〕 88歳の男性。食事時のむせを主訴として来院した。口腔内に特に病変はない。ミールラウンドで使用した食品の写真（別冊午後 No.21）を別に示す。アの食品よりもイの食品の食事にむせが認められた。

適切な検査はどれか。2つ選べ。

- a 頸部聴診法
- b ブローイング検査
- c 反復唾液嚥下テスト
- d ポリソムノグラフィー

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 90〕 咀嚼能力検査で粉碎能力に対して用いられるのはどれか。

- a 豆腐
- b 生米
- c かまぼこ
- d グミゼリー

〔問題 91〕 68歳の男性。食事時の哽声を主訴として来院した。嚥下造影検査で食道入口部開大不全を認めた。実施した摂食・嚥下機能訓練時の写真（別冊午後 No.22）を別に示す。

この訓練の目的はどれか。

- a 嚥下促通
- b 声門閉鎖の強化
- c 頸部可動域の拡大
- d 鼻咽腔閉鎖機能の改善

別冊 午後 No.22 写真

〔問題 92〕 9歳の女兒。嚥下時の鼻腔への逆流があることを主訴として来院した。軟口蓋の運動障害を認めたため装置を使用することとした。装着時の口腔内写真（別冊午後 No.23）を別に示す。

装置の効果を確認するための検査として適切なのはどれか。

- a 筋電図検査
- b 改訂水飲みテスト
- c 鼻咽腔内視鏡検査
- d 反復唾液嚥下テスト

別冊 午後 No.23 写真

〔問題 93〕 車椅子の写真（別冊午後 No.24）を別に示す。

矢印で示したレバーを用いて行うのはどれか。

- a シートの高さを調節する。
- b 背もたれの角度を調節する。
- c 進行方向をコントロールする。
- d 車輪にブレーキをかけて固定する。

別冊 午後 No.24 写真

〔問題 94〕 〇に入る語句の組合せで正しいのはどれか。

健康教育は、患者自身が自分の医療を選択・決定できるための知識や情報を習得するための ① 主導の学習 ② に考え方が変わってきている。

- | | | |
|---|-----|-----|
| | ① | ② |
| a | 患者 | 援助型 |
| b | 患者 | 指導型 |
| c | 医療者 | 援助型 |
| d | 医療者 | 指導型 |

〔問題 95〕 医療の結果を評価するための指標はどれか。

- a 医療者数
- b 治療手技
- c 患者満足度
- d 医療機関の設備

〔問題 96〕 歯科医師の指示によって歯科衛生士が行うのはどれか。2つ選べ。

- a 精密印象
- b 栄養指導
- c ラバーダム防湿
- d エックス線の照射

〔問題 97〕 バキュームテクニックで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 貯留液や切削片を吸引する。
- b 軟口蓋、舌根、咽頭部付近に挿入する。
- c バキュームチップの切り口は軟組織に向ける。
- d バキュームの把持部をパームグリップで持つ。

〔問題 98〕 消毒薬の写真(別冊午後 No.25)を別に示す。

この消毒法で正しいのはどれか。

- a 5分間行う。
- b 手洗いの前に行う。
- c 指先から手首まで行う。
- d 使用する薬液は約 10mL である。

別冊 午後 No.25 写真

〔問題 99〕 作業用模型上のメタルインレーの写真(別冊午後 No.26)を別に示す。

インレーの調整、合着時に準備するのはどれか。2つ選べ。

- a コンタクトゲージ
- b ダイヤモンドポイント
- c カーボランダムポイント
- d タッフルマイヤーリテーナー

別冊 午後 No.26 写真

〔問題 100〕 歯科器材の写真(別冊午後 No.27)を別に示す。

この器材の説明で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 電気抵抗値を測定する。
- b 根管内 pH が測定できる。
- c 根管長が数字で表示される。
- d 金属冠装着歯に使用できない。

別冊 午後 No.27 写真

〔問題 101〕 歯周組織再生誘導法〈GTR 法〉に使用するのはどれか。2つ選べ。

- a 遮断膜
- b 持針器
- c カーランドメス
- d ポケットマーカー

〔問題 102〕 トレーの写真(別冊午後 No.28)を別に示す。

使用する印象材はどれか。

- a 寒天印象材
- b アルジネート印象材
- c シリコーンゴム印象材
- d モデリングコンパウンド印象材

別冊 午後 No.28 写真

〔問題 103〕 65歳の男性。下顎小白歯部の膨隆を気にして来院した。下顎隆起と診断され、除去することになった。

骨瘤除去手術で使用するのはいずれか。2つ選べ。

- a 持針器
- b 抜歯鉗子
- c 破骨鉗子
- d ドレーン

〔問題 104〕 器具の写真（別冊午後 No.29）を別に示す。

ブラケットを撤去した際に使用するのはいずれか。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.29 写真

〔問題 105〕 エラストメリックモジュールとともに使用する器具はいずれか。

- a モスキートフォーセップス
- b エラスティックセパレーター
- c リガチャーインストルメント
- d リガチャータイイングプライヤー

〔問題 106〕 小児歯科治療においてラバーダム防湿が必要な処置はいずれか。2つ選べ。

- a 乳歯抜歯
- b 小窩裂溝充填
- c 乳歯用既製冠合着
- d コンポジットレジン充填

〔問題 107〕 高齢者の入院中の事故で頻度が高いのはどれか。

- a 窒息
- b 転倒
- c 火傷
- d 食中毒

〔問題 108〕 補聴器を使用している聴覚障害者への対応で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 静かな環境で話しかける。
- b 紙などに文字を書いて説明する。
- c 点字で表記されたものを利用する。
- d 歯科治療中は音量を増幅してもらう。

〔問題 109〕 24歳の女性。嘔吐反射が強い。下顎左側第三大臼歯の口内法エックス線撮影を行うことになった。

準備するのはどれか。2つ選べ。

- a 開口器
- b 滅菌ガーゼ
- c ペアン鉗子
- d 表面麻酔薬

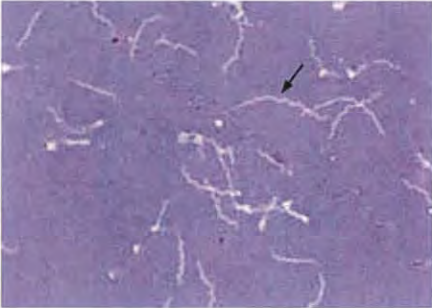
〔問題 110〕 歯科医師が局所麻酔を行った。歯科医師がチェアサイドを離れてから、患者の顔面は蒼白になり、気分が悪くなった。

歯科衛生士の行為で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a AEDを使用する。
- b 患者の身体を起こす。
- c 歯科医師に直ちに報告する。
- d バイタルサインを測定する。



午後 No.1



午後 No.2



午後 No.3



午後 No.4



午後 No.5

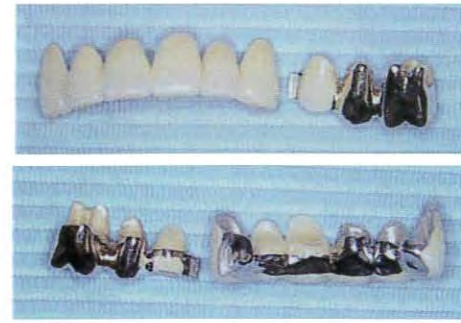


午後 No.6



午後 No.7

別冊 午後



午後 No.8



午後 No.9



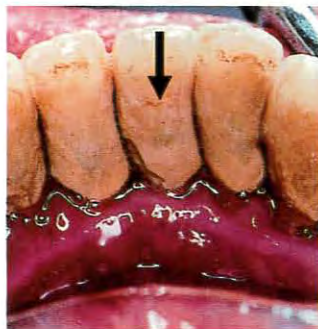
午後 No.10



午後 No.11



午後 No.12

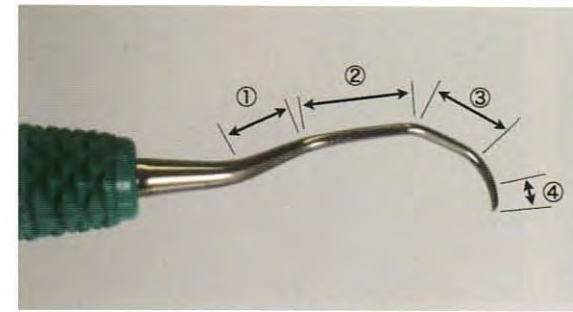


午後 No.13A



午後 No.13B

別冊 午後



午後 No.14



午後 No.15



午後 No.16



午後 No.17



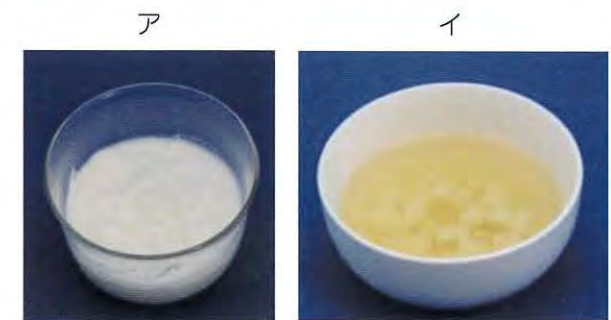
午後 No.18



午後 No.19



午後 No.20



ア ヨーグルト

イ 豆腐の入ったコンソメスープ

午後 No.21



午後 No.22



午後 No.23



午後 No.24



午後 No.25



午後 No.26



午後 No.27



午後 No.28



①



②



③



④

午後 No.29